

安保・戦争国会粉碎へ!

2015年4月23日
No.288

Tel 03-3651-4861
mail_cn001@zengakuren.jp
http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

全国大学新歓講演会企画報告②

広島大学

4月16日、広島大学学生自治会は「時代を変える学生の行動を巻き起こそう!」と題し、全学連委員長・斎藤郁真君を招いて新歓講演会を行いました。飛び入り参加もある中、斎藤君は4月28日の沖縄デーに、戦争反対・辺野古新基地建設阻止・安倍政権打倒を掲げて闘われる法政大学×国会デモへの参加を熱烈に訴えました。

日本の学生が東アジア最大の戦争放火者・安倍政権を倒し、戦争をとめる巨大な行動を実現すること、

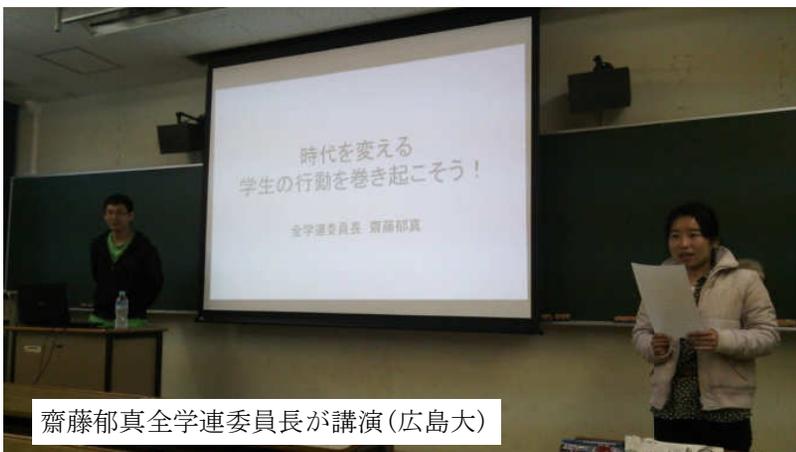
戦争の最大実体である沖縄基地を撤去するため、沖縄の怒りと連帯して立ち上がることを訴えました。

最後に、広島大学学生自治会から、安倍政権のもとで大学の戦争協力が加速していること、広大においても日本最大の軍需産業・三菱重工が大学運営に参加している現実を弾劾し、共に学生自治会を担っていくことを呼びかけ、4・28沖縄デー闘争に立ち上がることを訴えました。

福島大学

福島大では4月16日、ふくしま共同診療所の布施幸彦院長の講演会を行った。この日、法政大学文化連盟の武田雄飛丸委員長が朝から福大に登場した。

布施院長は講演の冒頭、高浜原発再稼働差し止め仮処分に触れ、福島の怒りこそが再稼働を止めていると語った。そして、ふくしま共同診療所の活動を報告し、このかんの公安調査庁などによる悪質宣伝



斎藤郁真全学連委員長が講演(広島大)

戦争法案粉碎! 安倍たおせ!

<6・15国会包囲大闘争>

6月15日(月) 終日、国会デモや座り込み行動<予定>



<4・28沖縄デー闘争>

~日米新ガイドライン締結阻止! 辺野古新基地建設許すな!~

4月28日(火) 12時半 法政大・市ヶ谷キャンパス集合(13時半にデモ出発)

16時 新橋駅から国会へデモ

(終了後に国会議事堂前で座り込み行動)



は、「仮設住宅の被災者や放射線被害に苦しむ県民とつながってきた診療所の活動に国が恐怖している証」「安倍政権は、福島運動をつぶさないと言わねば原発も戦争も進まない」と語った。質疑応答では、布施院長の学生時代の学生自治会活動についての質問も出された。

武田委員長は、改憲反対や脱原発と言いながら学内で学生弾圧をする法大・田中優子体制と福大・中井体制こそが、安倍政権の戦争の先兵であると弾劾。最後に、福大生・樋口くんが「学生の行動で大学を変え安倍を倒そう」と4・28沖縄デー闘争と6・15国会包囲デモへの決起を訴えた。

富山大学

富山大学では4月17日に新歓講演会が行われ、大成功しました。

まず、富大の学生の挨拶と基調提起がなされ、福島から3・11実行委員の椎名千恵子さんからの講演が行われました。福島第一原発事故によって失われた生活、その中で安倍や資本がふくしま共同診療所に対するネガティブキャンペーンを行うなど、福島の怒りを圧殺しようとする動きが暴露されました。その中で、この現実を突破していくには、この間の鈴コン、動労神奈川、そして韓国・民主労総を先頭とするゼネストによって、社会を根本から変革することが提起されました。



福島の椎名千恵子さんをお招きしての講演(富山大)

その後全学連の斎藤郁真委員長によって、この集会を行えていること自体が、安倍にとっての恐怖であり、労働者、学生1人1人の決起によって、必ず安倍を倒し、革命を起こせるということが確認されました。質疑応答では福島の怒りと現実を改めて確認され、講師も含めて、さらに大学や現場での組織化や闘いを爆発させる活発な論議がなされました。



金谷川駅前アジの武田君(福島大)

集会の成功から、4・28沖縄デー闘争、6・15国会包囲デモへ、富大生も富大から大挙駆けつけます！

児童館廃止反対・民主労総ゼネスト連帯 杉並で北島大旋風まきおこる！



【当面する行動方針】

○5/16～18沖縄現地闘争—辺野古新基地建設阻止！—

5月16日(土)～18日(月) ひめゆり資料館見学、辺野古現地訪問、県民集会参加、沖縄大で集会など

○武田雄飛丸君「無期停学」処分撤回裁判・第10回＝判決

6月29日(月) 11時～ 東京地裁419号法廷にて ※傍聴券配布のため、10時半までに裁判所入口脇に集合してください。

